

平時と有事に活動する画像連携車両

訪問レントゲン、 在宅連携画像検査

「はっけん号」

といいます。よろしくお願ひします
はっ富保けん病院 = 病気を発見



画像連携センター『こころ』では、訪問診療、訪問レントゲン撮影、在宅や被災地医療を連携支援する車両運用（軽量型 X 線装置や心電図を搭載）を 2021 年 4 月 1 日に開始しました。幅広い地域医療に貢献できればとの願ひから、電子カルテ、画像保存、情報システム等を、バーチャルプライベートネットワークにより通信連携し、在宅や施設現場で必要不可欠な医用画像情報をいち早く各医療機関に提供することをこの車両の活動目的としています。

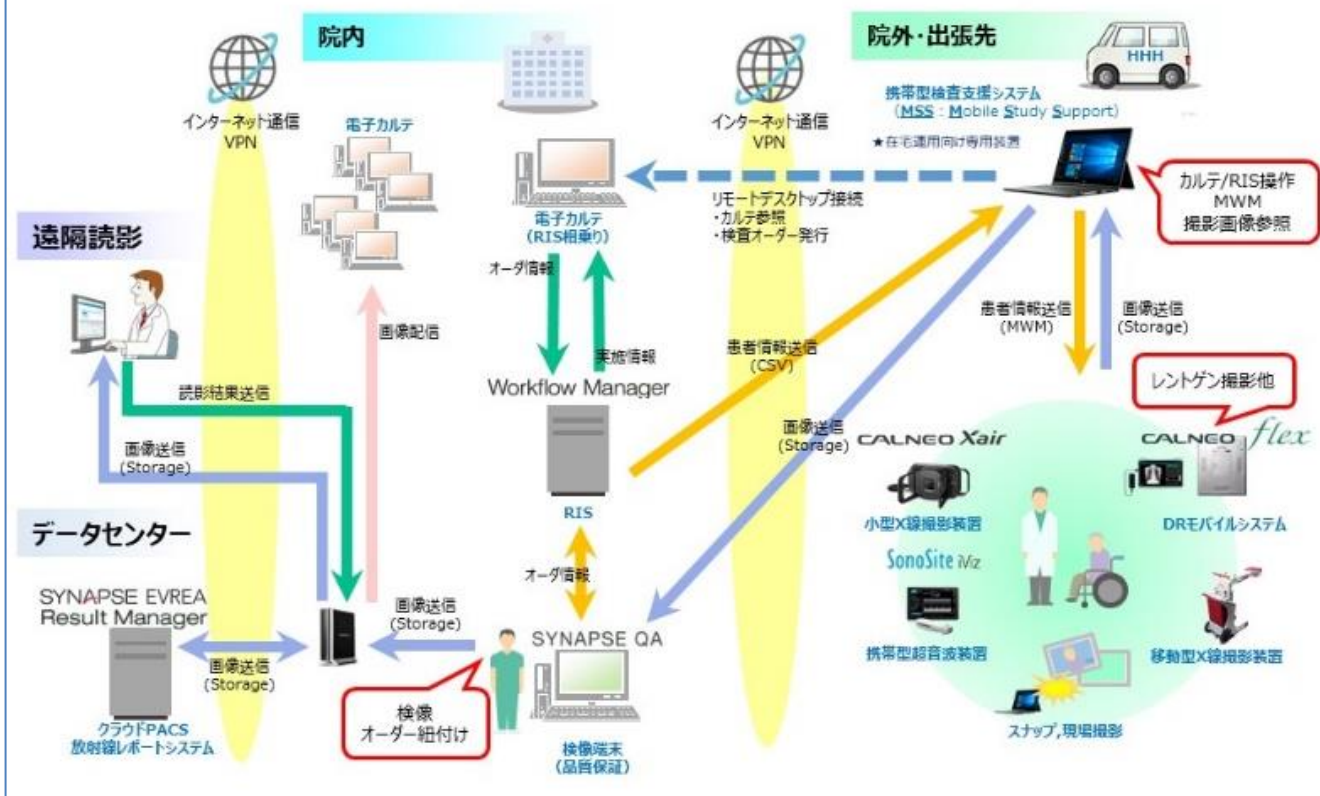




画像連携車両の医療機器

- ・超軽量可搬型 X 線撮影装置
「X-buggy (エックスバギー)」 大林製作所(株)
- ・可搬型 X 線撮影装置
「CALNEO Xair (カルネオ エックスエア)」 富士フイルムメディカル(株)
- ・デジタル型撮影システム
「CALNEO flex (カルネオ フレックス)」 富士フイルムメディカル(株)
- ・タブレット型超音波装置
「SonoSite iViz (ソノサイト アイビズ)」 富士フイルムメディカル(株)
- ・電子カルテ搭載検査支援システム
「Mobile Study Support (モバイル スタディ サポート)」 富士フイルムメディカル(株)
- ・スナップ転送機能システム
- ・無線 LAN (ポケット WiFi)

初富保健病院 在宅X線撮影システム



本件に関するお問合せ先

医療法人社団一心会 初富保健病院 (代表：047-442-0811)

画像連携センター：小野寺 (直通：047-497-8855)